

とやまDXパートナー登録情報

事業者名				Luminordia株式会社			
代表者		代表取締役社長 関原一明		問合せ先		代表取締役社長 関原一明	
所在地		東京都新宿区西新宿3丁目3番13号西新宿水間ビル2F		電話番号		08045874025	
会社設立日		令和8年3月6日		Webサイト (問合せフォーム)		https://www.luminordia.com/	
従業員数(人)		1				https://www.luminordia.com/#contact	
営業エリア							
☒ 県内全域 その他 富山市 砺波市 立山町 高岡市 小矢部市 入善町 魚津市 南砺市 朝日町 氷見市 射水市 滑川市 舟橋村 黒部市 上市町							
得意業種(上位5項目)							
☒ 製造業 ☒ 卸売・小売業 ☒ 建設業 ☒ 医療、福祉 ☒ 運輸業、郵便業 ☒ 金融業、保険業 ☒ 宿泊業、飲食サービス業 ☒ 不動産業、物品賃貸業 ☒ 教育、学習支援業 ☒ その他サービス業 ☒ その他							
支援可能分野							
別紙のとおり							
使用可能ツール・システム							
Salesforce、Lark、google workspace、AWS、GCP、Microstf Office、Slack、chatwork、claude code、codex、gemeni CLI、claude desktop、stripe、wordpress、各種セキュリティ製品							
支援実績							
本年 3 月 6日設立のため、法人設立後の完了済みの実績はない状況であるため提案内容、代表者の過去の実績を記際いたします コスト削減 システム受託開発 AIエージェント開発 コールセンターのクラウド化 セキュリティ向上 AI導入支援 クラウド化の推進 経営判断(マーケット分析、FitGap分析、ROI分析、予算策定、ベンダーコントロール、プロジェクトマネジメント)							
価格体系の公開状況							
☒ 基本的な料金を公開している							

【別紙】支援可能分野(複数選択)

①業務のデジタル化に向けた環境整備

- ☐ ペーパーレス化の推進支援(紙書類の電子化・ワークフロー化・文書共有システム導入支援等)
- ☐ オンライン会議システムの導入・活用支援
- ☐ コミュニケーションツール(チャット・共有・タスク管理等)の導入支援
- ☐ 生成AIの業務活用環境の導入支援(プロンプト設計、社内利用ルール整備、活用トレーニング)
- ☐ クラウドサービス利用環境の構築(メール、ストレージ等の基本的SaaS設定・移行)
- ☐ 勤怠・人事評価などバックオフィスのクラウド化支援
- ☐ オンライン研修・eラーニング環境の導入支援
- ☐ 社内情報共有ポータル構築支援(規程・マニュアルの電子化／ナレッジ共有基盤構築)

②業務プロセスのデジタル化・自動化

- ☐ 電子契約システム導入支援
- ☐ オンライン決済システム導入支援
- ☐ RPA導入支援(業務分析、ロボット作成・定着支援)
- ☐ SFA／CRM導入支援(顧客情報管理、営業支援システムの導入・活用)
- ☐ Webサイト・ECサイトの構築・改善支援
- ☐ データ分析基盤の構築支援(販売・顧客・業務データの可視化、簡易BI導入 等)
- ☐ IoTデバイス導入の初期支援(設備データの可視化、センサー導入、モニタリング)
- ☐ AIチャットボット導入支援

③デジタル技術を活用した業務最適化

- ☐ デジタルマーケティング戦略支援(SNS・SEO・広告・MA活用 等)
- ☐ 予知保全システム導入支援(設備データ分析等)
- ☐ 物流・在庫の最適化支援(IoT・AIを活用した在庫管理・配送最適化)
- ☐ スマートファクトリー化支援(設備連携、品質データの自動収集、工程データの最適化)
- ☐ パーソナライズ顧客体験の提供支援(レコメンド、顧客行動分析 等)
- ☐ デジタルツイン構築支援
- ☐ VR／ARを活用したシミュレーション・トレーニング支援
- ☐ データドリブン経営の導入支援(KPI設計・経営ダッシュボード作成)
- ☐ AI／機械学習の導入支援(モデル作成、画像認識、不良検知、需要予測 等)
- ☐ サイバーセキュリティ高度化支援(ゼロトラスト導入、継続的な脆弱性診断 等)

④デジタル技術を活用したビジネス変革・価値創造支援

- ☐ ビッグデータ分析・可視化支援
- ☐ 経営レベルでの生成AI活用支援(戦略策定、仮説設計、マネジメント活用)
- ☐ ブロックチェーン活用支援
- ☐ CO2可視化・削減システム導入支援
- ☐ 企業間データ連携・エコシステム構築支援
- ☐ 新たなデジタルビジネスモデル創出支援(サブスク、プラットフォーム、デジタルサービス)
- ☐ DX文化醸成・組織変革支援(意識改革、アジャイル体制整備、DX推進体制構築)

01_会社概要資料

会社概要資料

とやまDXパートナー登録申請書 別添資料【11】

申請事業者: Luminordia.Inc（ルミノルディア） 代表者: 関原 一明（せきはら かずあき）／ 代表取締役 CEO 本店所在地: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目3番13号 西新宿水間ビル2F Webサイト: <https://www.luminordia.com/> 作成日: 2026年4月17日

1. 会社概要

1.1 基本情報

項目	内容
会社名	Luminordia.Inc
設立	2026年3月
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目3番13号 西新宿水間ビル2F
代表者	関原 一明（代表取締役 CEO）
事業内容	フラクショナルCTO / たばね（農業DX SaaS）
従業員数	1名
Webサイト	https://www.luminordia.com/
連絡先	お問い合わせフォーム（公式サイトより）

1.2 スローガン

「テクノロジーで、未来を切り拓く」

1.3 経営方針

IT戦略コンサルティング、AIによるシステム開発、アグリテック事業を通じて、**ビジネスに新たな価値を創造**することを使命とする。

1.4 富山県との関わり

接点	内容	ステータス
アグリテック事業「たばね」	富山県内の農業生産者を含む全国の農業者向けに、ロット管理・需要予測SaaSを提供	提供中
とやまのめ パートナー登録	富山県の農業生産者向けプロジェクト「とやまのめ」へのパートナー参画	協議中
Farmers Japan U35 連携	全国の若手農業従事者ネットワークを通じた富山県内農家との関係構築	連携準備中
富山県内拠点の構築	たばね（農業DX SaaS）の開発・展開拠点として富山県内拠点を計画	計画中
県内DX施策との協業意向	射水市等の自治体DX部門との連携	計画中

本店は東京都新宿区にあるが、たばね事業の主要対象地域に富山県を位置づけており、**富山県農業のデジタル化を継続的に支援する企業**として、富山県内拠点の構築および各種パートナーシップを準備・協議中である。

2. 事業内容

Luminordia.Incは「**フラクショナルCTO**」と「**たばね（農業DX SaaS）**」の2本柱で、企業のDX推進と一次産業のデジタル化を支援する。

【事業1】フラクショナルCTO

AI × アーキテクチャで、事業構想を実装可能な構造に変換
対象： スタートアップ、中堅企業、地銀・信金、自治体

技術知見の蓄積・実証



【事業2】たばね（農業DX SaaS）

ロット管理・需要予測プラットフォーム
対象： 農業生産者、農協、取引先

2.1 事業1: フラクショナルCTO（本申請の主対象事業）

「AI×アーキテクチャで、事業構想を実装可能な構造に変換。何を作るかではなく、何を作らないかを決め、ゴールに直結する構造だけを設計します。」

経営層・事業責任者と並走し、**最高技術責任者（CTO）の機能を時間貸して提供する**フラクショナルCTOサービス。DXの構想策定から技術選定、実装、運用までを一気通貫で支援する。

提供サービス概要

区分	内容
課題整理・現状分析	業務プロセスの可視化、AS-IS分析、優先課題の抽出
解決策提案・技術選定	クラウド/AI技術の中立的な選定、アーキテクチャ設計、DXロードマップ策定、ROI試算
実行・導入支援	PoC設計、実装、AWS導入、AI/LLM組み込み、セキュリティ設計、ベンダー選定支援
運用・定着支援	月次・四半期レビュー、伴走改善、社内人材育成、技術移転、KPIモニタリング設計

顧問契約パッケージ（月額）

プラン	月額（税抜）	稼働	主な対象
ライト顧問	¥300,000～	月2日	DXの方向性を相談したい企業、ベンダー提案のセカンドオピニオン
スタンダード顧問	¥500,000～	月3日	DXロードマップ策定、本格的な戦略策定が必要な企業
プレミアム顧問	¥800,000～	月5日	大規模システム刷新・AI本格導入を進める企業

※ 詳細は「02_事業内容紹介.md」を参照。 ※ 富山県内企業向けには、地域連携を考慮した個別プランも対応。

2.2 事業2: たばね（農業DX SaaS）

「農業生産者向けのロット管理・需要予測プラットフォーム。在庫管理と生産計画を最適化し、農協・取引先との連携をデジタル化。シンプルな操作性で現場の負担を軽減します。」

項目	内容
プロダクト名	たばね
対象顧客	農業生産者、農業法人、農協、出荷取引先
機能	ロット管理、需要予測、在庫管理、生産計画最適化、農協・取引先連携のデジタル化
設計思想	シンプルな操作性により現場の負担を軽減
提供形態	クラウド型SaaS（Webブラウザ・スマートフォン対応）
富山県との関わり	とやまのめ パートナー登録（協議中）、富山県内農業者への展開を推進

3. 選ばれる理由（Why Us）

Luminordia.Incの競争優位性は、代表 関原一明の「**金融×AI×クラウド**」三位一体の専門性にある。

3.1 金融基幹システム開発 15年

銀行・証券などミッションクリティカルな領域で **15年間** 培った、障害を許さない堅牢な設計思想。高可用性・セキュリティ・パフォーマンスを妥協なく実現する。

3.2 国レベルのAI基盤開発

国の行政基盤を支えるAI技術の基礎開発に参画。**国レベルのAI開発で求められる品質基準**を、顧客企業のAI開発にも適用する。

3.3 AWS Japan での金融クラウド推進

メガ生保・証券・銀行のクラウド推進を支援した実績。**金融庁基準のセキュリティ設計とAWS Well-Architectedに基づくクラウドアーキテクチャ**を融合し、「信頼性」と「先進性」の両軸を提供する。

4. 代表者プロフィール

4.1 概要

項目	内容
氏名	関原 一明 (Sekihara Kazuaki)
役職	代表取締役 CEO
主要キャリア	金融機関向け基幹システム開発15年 → 国の行政基盤AI開発 → AWS Japan で金融クラウド推進 → Luminordia.Inc 創業

4.2 職歴タイムライン

期間	組織	役職	主な業務
2008.04～2020.03	インフォテクノ朝日 (朝日生命グループ)	プロジェクトリーダー / PMO	朝日生命 基幹システム開発、保険システム再構築、BCP（事業継続計画）構築、ネットワーク再構築、全拠点VoIP化
2020.04～2022.10	PayPay銀行	部長代理 (PMO / PL)	公開API保守、DX計画推進、コールセンター500席のフルクラウド化PM、Zホールディングス・VISA社との折衝、金融庁検査対応
2022.10～2025.11	アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社	テクニカル アカウント マネージャー (TAM)	メガバンク・メガ生保・証券会社向けの重要システムへのクラウド導入支援、アーキテクチャレビュー、AI利活用推進
2025.11～2026.03	カスタマークラウド株式会社 (業務委託)	CTO (最高技術責任者)	技術戦略策定、システムアーキテクチャ設計、開発チームマネジメント、 国の行政基盤AI (Gov-LLM) 開発プロジェクト をテクニカルリード
2026.03～ 現在	Luminordia.Inc	代表取締役 CEO	フラクショナルCTO事業、たばね（農業DX SaaS）の開発・運営

金融基幹システム開発の経験年数: 朝日生命グループ（12年）+ PayPay銀行（2.5年）+ AWS Japan金融機関担当（3年）= 約 **15年以上**（公式サイト記載「金融基幹システム開発15年」と整合）

4.3 専門領域

区分	内容
金融基幹システム	銀行・証券などミッションクリティカル領域での開発・運用15年
国レベルAI開発	国の行政基盤を支えるLLM技術の基礎開発に参画（カスタマークラウド株式会社CTO時）
クラウド（AWS）	AWS Japan在籍時にメガ生保・証券・銀行のクラウド推進を支援
DX推進	経営層・事業部門への技術アドバイザリー、技術戦略策定、アーキテクチャ設計

4.4 主要保有資格・実績

区分	内容
AWS認定	ソリューションアーキテクト プロフェッショナル、DevOpsエンジニア プロフェッショナル、SysOps、デベロッパー、クラウドプラクティショナー
金融分野	金融IT協会（FITA）個人会員、金融コンプライアンス・オフィサー
AI分野	国の行政基盤AI（LLM技術）の開発参画実績
その他	基本情報技術者

4.5 富山県農業DXに活かせる経験

経験	DXパートナー業務への活用
金融15年の堅牢な設計思想	農業データ・取引データの信頼性担保、ガバナンス整備
国レベルのAI基盤開発	富山県内企業のAI/LLM導入支援、品質基準の適用
AWS金融クラウド推進実績	県内企業のクラウド移行・コスト最適化支援
たばね事業の自社運営	農業現場を理解した実装可能なDX提案

5. アフィリエイト・パートナー

区分	名称	ステータス	内容
業界団体	金融IT協会（FITA）	個人会員（現在）	金融×IT分野の業界動向のキャッチアップ
ビジネスパートナー	effortact	連携中（現在）	SES事業を行うビジネスパートナー。エンジニアリングリソース面での連携
富山県農業	とやまのめ	パートナー登録 協議中	富山県の農業生産者向けプロジェクトへの参画を協議中
農業ネットワーク	Farmers Japan U35	連携準備中	全国の若手農業従事者ネットワークとの連携準備中

※ 富山県農業との接点を強化するため、各種パートナーシップを協議・準備中である。

6. DXパートナーとしての提供価値

6.1 適合する登録要件（実施要領との対応）

登録要件	Luminordia.Incの対応状況
（1）DX推進に関する専門的な知見や支援実績	充足: 代表者の金融基幹システム15年、AWS Japan金融クラウド推進、国の行政基盤AI開発参画
（2）課題整理・解決策提案・計画策定支援・実行支援の人員及び体制	充足: フラクショナルCTOモデルにより、経営層直下で課題整理～実行支援を一気通貫提供。effortact（SES事業者）との連携によるリソース補完体制も保持
（3）企業の状況や意向を踏まえ、公正かつ誠実に支援	充足: 特定ベンダーに依存しない中立的技術選定。金融コンプライアンス・オフィサー資格保持
（4）反社会的勢力と関係を有しない	充足: 別途誓約書を提出可能

6.2 富山県へのコミットメント

施策	内容
農業DX「たばね」の富山県展開	富山県農業者を主要対象として展開。とやまのめ パートナー登録を協議中
県内企業へのフラクショナルCTO提供	富山県内中小企業・自治体へDX技術顧問サービスを提供
自治体DX連携	射水市等の自治体DX部門との協業を計画中
富山県の農業×金融データ連携	金融基幹15年・農業SaaSの両知見を活かした金融×農業データ連携を将来的に推進

6.3 1名体制でも富山県DX支援が可能な理由

Luminordia.Incは**フラクショナルCTOモデル**を採用しており、1名体制でも複数の顧客企業を効率的に支援できる構造となっている。

ポイント	内容
月2～5日の柔軟な稼働	顧客企業のニーズに応じた最適な稼働量
経営層直下のコンパクトな意思決定	大手コンサルファームのような階層構造がなく、CEO直接の高速対応が可能
協業ネットワーク	金融IT協会（FITA）会員、effortact（SES事業者）との連携によるリソース補完
質×実装力	大手コンサル相当の専門性 + 創業者自身の実装能力で「言うだけ」ではなく「動くもの」まで提供

7. 直近の活動状況（2026年）

時期	内容
2026年3月	Luminordia.Inc 設立
2026年3月～	フラクショナルCTOサービス開始
2026年3月～	たばね（農業DX SaaS）の開発・提供開始
2026年～	富山県農業者向け たばね展開を推進、とやまのめ パートナー登録を協議中
2026年4月	富山県DXパートナー認定 申請（本申請）

8. お問い合わせ

項目	内容
会社名	Luminordia.Inc
代表者	関原 一明（代表取締役 CEO）
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目3番13号 西新宿水間ビル2F
Webサイト	https://www.luminordia.com/
お問い合わせ	公式サイトの問い合わせフォーム（30分の無料相談を実施）

本資料はとやまDXコンソーシアム とやまDXパートナー登録申請【11】会社概要に関する資料として作成したものです。本資料の記載内容は、Luminordia.Inc 公式サイト（<https://www.luminordia.com/>）の公開情報に準拠しています。

Luminordia.Inc | 作成日: 2026年4月17日 | 版: 2.0